

三重くまの森林組合便り



前 貞憲代表理事組合長ご挨拶

盛夏の候組合員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は、当組合の各業務に対しまして格別のご高配を賜りますこと厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染防止対策の中、第8回通常総代会につきましては、総代の皆様に書面議決
でお願いしましたところ、191名の方から提出いただき全議案原案通り可決されましたことご報告ならびに
御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染の影響により、経済の低迷が続いており、森林組合におきましても原木の受け入
れ制限、材価の低下、市売日の延期などの影響を受けている状況です。一方、昨年度より始まりました森林
環境譲与税関連の事業につきましては、今年度より予算が増額され、当組合管内におきましても関係市町に
おいて昨年度から一部着手し、今年度は、該当地域での意向調査等を進めていく計画でございます。この施
策を追い風と捉え、さらに関係市町と連携し、地域森林の適正な管理に向けて努力していく所存ございま
す。

まだまだ、新型コロナウイルス感染症による影響が出るのが予想されますが、組合ならびに役職員個々
に出来る対策をさらに継続し、森林組合運営に努力する所存でございますので組合員の皆様ならびに関係各
位のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

第8回通常総代会を開催いたしました

令和 2年 6月14日に紀宝町まなびの郷において第8回通常総代
会を開催いたしました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小し、
来賓の方のご出席を見合わせていただく形態で開催し、9議案すべて賛
成多数により承認頂きました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり経済状況は非常
に厳しいことが予想されますが、役職員一丸となり市町、関係機関と連
携し計画達成に向け取り組んでまいりますので、引き続き組合員皆様
のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



地区懇談会の開催について

例年、管内4か所（熊野市、紀宝町、御浜町、紀和町）で開催させていただいておりました地区懇談
会につきまして、今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、下記2か所での開催とさせていた
だきます。なお、地区懇談会へお越し頂けない方でご質問・ご相談等ございましたらお気軽に森林組合
までご連絡ください。

開催日時・場所

令和2年 9月 9日（水） 18時30分から 紀宝町役場2階会議室

令和2年 9月11日（金） 18時30分から 熊野市文化交流センター多目的ルーム

森林経営課よりご案内

造林補助金 山の手入れに補助金制度があります！

- 対象となる山林の条件
 - ・境界が明確で面積が0.1ha（1反）以上
 - ・地目が山林もしくは保安林
- 対象となる作業種
 - ・植栽（地拵え）・獣害防護柵・下刈
 - ・枝打・間伐・作業道開設・利用間伐
- 山の手入れをする際は、事前に森林組合までお問い合わせ下さい。

2t ダンプ駆動系走行テスト車両 モニター

以前から林業用として使われていた高床・低速ギヤタイプの2tダンプは需要の減少や排ガス規制対応等の理由から既に各メーカーで製造中止になっており、海外で人気があるため中古車も手に入りにくい状況です。

現在、各メーカーで製造されているのは低床・高速ギヤタイプで、乗り心地や燃費が良いのですが林業現場に多い未舗装で急勾配の作業道等の走行には向いていません。

多くの林業関係者からの要望があり、4年程前から日野自動車と奈良県の林業事業者の方々が協力し既存の「ヒノデュトロ」を改良しテスト走行車のモニター活動が開始されたのを受けて令和2年5月にモニターをさせていただきました。まだ改良する点がありますが林業仕様車として安全かつ安心して使用できる林業仕様車の完成を心待ちにしています。



乗り心地・操作性・登坂性能は良好です



フロントバンパー、アプローチアングル、縦棒位置、荷台の鳥居 等々 改善点もあります

森林整備課よりご案内

森林の多面的機能について

日本全土に広がる森林は、水源の涵養をはじめ、人々が暮らしやすい環境の形成や土壌保全機能など様々な形で国や日本国民の生活を支えています。しかし、一度森林を放置すると、それらの機能を再び取り戻すのに非常に長い年月を必要としてしまいます。近年、全国的に異常気象を原因とした大雨での土砂災害が多発しており、その原因として人工林の管理不足が懸念されています。国をはじめとする行政では様々な事業を用いて森林の失われた機能を早期に回復させるべく事業を推進しております。ご自身の山林はもちろんのこと、地域の山林等においても災害が懸念される状態の場所がございましたら、当組合までご一報ください。



除伐後



谷で流されそうな倒木を取り除いた



ドローンの活用

地上から全体を撮影することは難しいですが、ドローンを使うと上空から全体を見渡す様に撮影することが出来ます。組合ではこういった活用はもとより、組合員皆様のお役に立てるよう今後も、活用について検討していきます。

【丸山千枚田の草刈】（熊野市紀和町）



【山林生育状況調査】



【防護ネット巡視】



【災害後現況調査】



令和元年度決算報告

貸借対照表

単位：千円

	科目	金額		科目	金額
流動資産	現預金	223,667	流動負債	買掛金	579
	売掛金	803		未払金	30,325
	未収金	50,722		リース未払金	3,142
	立替金	4,717		預り金等	5,069
	棚卸資産	2,232		未払法人税等	11,518
	小計	282,141		小計	50,633
流動資産	建物	9,897	固定負債	リース長期未払金	8,525
	機械装置・構築物	1,063		退職給付引当金	42,371
	車両運搬具	5,209		退任慰労金引当金	132
	工器具備品	289		小計	51,028
	リース資産	11,575	負債合計	101,661	
	森林	8,809	出資金	101,110	
	土地	31,265	資本準備金	1,267	
	ソフトウェア	45	法定準備金	31,978	
	外部出資外	17,972	任意積立金	118,723	
	保険積立金	7,598	当期末処分剰余金	21,124	
	小計	93,722	小計	274,202	
資産合計	375,863	負債・純資産合計	375,863		

損益計算書

単位：千円

科目	金額
事業総収益	382,374
事業総費用	238,980
事業総利益	143,394
事業管理費	126,950
事業利益	16,444
事業外収益	1,927
事業外費用	711
経常利益	17,660
特別収益	623
特別費用	0
税引前純利益	18,283
法人税・住民税等	5,360
当期剰余金	12,923
前期繰越剰余金	8,200
当期末処分剰余金	21,123

地域活動への取り組み

当組合では環境教育の一環として林業体験学習を積極的に受け入れており、令和元年度は伊勢市にある皇學館中学校の林業体験を受け入れ、林業体験（間伐等）を行いました。生徒は慣れない山歩き、使い慣れない鋸に苦勞しながら真剣に学習に取り組んでいました。また、地元の小学生を招いてのクマノザクラの植樹のほか、当組合では地元高校生の職業選択の視野を広げてもらうことを目的とする職場体験も毎年受け入れております。こういった体験を機に子どもたちが林業に関心を示してくれると幸いです。



組合員の皆様へお願い

組合員が死亡した場合、又は持分譲渡をしたいなどの場合には、所定の手続きが必要になります。下記を参考の上、該当する場合には森林組合まで連絡願います。

I. 組合員が死亡した場合

組合員が死亡した場合は、その時点で脱退（法定脱退）となります。

従いまして下記のいずれかの手続きが必要となります。

- ・相続によりそのまま組合員として引き継ぎをする。（相続人が申請）
- ・そのまま脱退をする。（相続人が申請）

II. 組合員が他の人に持分の譲渡をする場合

III. 脱退を希望する場合

IV. 組合員が転居している場合

発行元：三重くまの森林組合

〒519-4326 三重県熊野市久生屋町1368番地2 HPアドレス <http://www.miekumano.or.jp/>

Tel 0597-89-5791 Fax 0597-89-5792 E-Mail forest@miekumano.or.jp